

お盆の休みには
長橋 まつやの
卵切ひやむぎ 御一人前
冷ビール 一杯十錢
さしみ 御一人前
日本酒 一杯十錢
他に種々おいしくて安いもの
を喰べまじよ

夏服着荷
アルバカ・黒セル
ポーラー・カシミア其の他
平二なかや洋服店 電二〇三

肉聲其まゝの高級
ビクターレコード一枚一〇錢
日本物と音楽
蓄音器針は
ビクター針先 35錢
一度御試聴下さい

蓄音器・貴金屬
會田時計店
平町四(電三六三)



定部金貳拾五圓
一ヶ月五圓
三ヶ月十三圓
半年二十五圓
一年四十五圓
廣告料五圓
印刷費別
日刊
祝日ノ翌
福島縣石城郡平井町長崎町三五
發行所 常盤毎日新聞社
電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
本社 同前地(電話三三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

外科専門科
入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

高久病院
院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町 電話五二三番

セメント
壁用材料
コールター
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
代理店 **西村屋藥舖**
平町二丁目(電三)

謹告
小生永々休業罷在候處今般左記ニ事務所
ヲ設ケ從前通り辯護士ノ業務ニ從事致候
辯護士 新妻誠一
從五位
事務所 (石城郡平町橋小路一番地
田町通り) 電話一六一番

花柳科専門
木村外科醫院
入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番

常盤論壇
婦人參政權問題に就て
西岡竹次郎

男ばかりを目安とした政治をやつたために、婦人に非常に不利益を、男にのみ都合のよい法律が澤山つくられてゐる。然しに私達の日常生活は、政治の埒外から一步離れて生活は出来ぬ。米が高い或は道路が悪いなどいふ様に一から十まで政治に支配されてゐる。換言すれば政治の中心は婦人の支配下にあると言つても

よい。或は台所がその中心であるかも知れない。一家の經濟は一國の經濟の單位である。家の中の竈の問題は日本の重大なる經濟問題の發源地ではないか日本の内政問題の根本をなす所のもののである故に若しも一家の臺所を支配してゐる日本の婦人が臺所の問題を眞に理解し研究し今までよりより經濟的により有意義に賄ふことを知つたならばどんなに大きな影響を日本の經濟界に與へることであらう家の掃除がどんなに綺麗に出来ても町なり村の衛生がうまく行はれてゐないならば矢張り塵やゴミが溜り綺麗

麗な家も不衛生の仲間入りをする事になる所が家の中の衛生は婦人が司つてゐるが一步外に出た所の衛生の衛生はその町その村の衛生の根柢をなす家の衛生を司る婦人には一言の意見も述べさせずして男が勝手にやつてゐるのが今日の日本の政治である。之を家の中の掃除と同様に家の外の村なり町なりの衛生の道普請のことを男ばかりでやらないうで婦人と相談してやるようにするためにはその發言權である婦人の參政權が必要となつて來るのである

御家庭用にも
御中元にも申分なき
磯の花 箱入各種
龍登あられ 箱入各種
平町小太郎町廿(電話三六〇番)
榮屋製菓所
御求メノ折ハ市内各特約販賣店ヨリ
御買上ヲ願ヒマス

優秀最新型腕巻時計
クロム側白金代用側
十型十石入上アングル 7.50錢
九型十石入上アングル 11.00圓
全15石入上アングル 9.50圓
全15石入上アングル 13.40圓
八型15石入上アングル 12.00圓
全15石入上アングル 15.00圓

十八金側 金質保證
十型十石入上アングル 12.50圓
全十五石入上アングル 18.50錢
九型15石入上アングル 15.00圓
八型15石入上アングル 17.00圓

前店商屋釜目丁五
用御省道鐵
店計時堂光金
(番六三七話電)

内科、小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波三睦
内科部長 栗野省三
外科一般花柳病科
外科部長 醫學士 氏家憲介
産婦人科
産婦人科部長 醫學士 五十嵐雄二
藥局 局長 吉本孝平
本院主事 賀澤忠治
電話七二番

獨逸シームレス、ユニバーサル、ヘリオドル
最新型光線装置
五月十日ヨリ診療開始
主任 醫學博士 難波三睦
入院自炊 看護婦募集
磐城共濟病院
平町電話六四一番

今晚から平町は 火の海、人の浪

念佛踊りや松焚きよ 盆の夜の交響樂

土用中の變態的天候も愈々二三日來定まつて盆中の天候は大體において降る様な事もあつて見込がつかない。盆の夜は踊り子の意氣込みも一層凄まじく

變裝用

のかつらなどは幾らあつても需要に應じ切れぬ有様殊に平町の花

香奠の禮返しを

實用品と引替る。最近著しき疲弊を傳へられてゐる農村が如何にしてこの苦境から遁れ出づべきかに就いて種々適切なるものが講せられてゐるが斯うした傾向にある

小名港視察

土木局前川課長

本縣二大事業の一つである小名港港修築は議會解散で延期のやむなきに至つたが内務省では前年の方針通り豫算に計上しあくまで實現を期してゐるが同港視察のため土木局前川第一技術課長は二十六日來福二十七日午前中川土木課長外二技師の案内で郡山市まで國道視察二十八日小名港を視察し同日午後歸京する

妻と子と出奔

一貧しい鑛夫の悩み

石城郡錦村大倉當時湯本町關船字塚越居住鑛夫赤津伸衛長女と(三)は昨今炭界の不況から家計不如意となつたところからさる十三日午前十時頃四男勿來(六)を連れて家出行衛不明になつたので附近の人々は必當りを限なく探したが皆目判らず何せ子供を連れてゐる事が出た

鮫川の中央に佛壇

舊十六日の朝佛送りに

石城郡は舊盆十六日の朝佛物を船形にからげ佛を乗せて川に流す慣例で来る三十日がその日に當るので錦村誇揚會では同村大倉鮫川の中央に佛壇を設け附近各町の僧侶の讀經裡に賑やかな供養を行ふと

禁酒ビラ配

震災記念日に

平町禁酒會では來月一日の震災記念日を本年から酒無しデーとし同日は幹部數名が町内平銀行四丁目材木町の三ヶ所の四辻で五萬餘枚の禁酒宣傳ビラを配布する事になつた

姦夫暴れ込む

亭主殺し未遂

宮城縣栗原郡鳥崎村生れ當時警城炭鑛坑夫齊藤寅松(三)は同坑夫佐久間その健治郎の妻とめ(三)と情を通じてゐたのを健治郎に發見され手ひどく侮辱を與へられたのを憤慨し二十四日午後八時頃健治郎宅にあはれ込み懐中せる九寸五分の短刀を以て健治郎に切つて掛らんとした事平署に探知

一の井抽籤

當籤の番號

平町田町一の井洋食部の顧客謝恩の抽籤は當籤番號左記の如く決定した

- 一番、五三、二五三
- 二番、五八九、七九二、一〇二五、三番、五一九
- 七五五、八〇二、八一三
- 八、四番、七七、九一
- 一五六、四七一、四四一

常磐毎日新聞社

尚ほ兩日間に突發事件等ありました際は號外を以つてお知らせ致します

子供の癖と母親の注意 (F) 子供は決して大人を小さくしたのではないのですからよく子供の心に立入つて悪い處を叱るといふよりも善い處を賞めて伸ばしてやると云ふ様にしたいものです、賞められると大人でさえ決して厭氣はせぬものにして單純な子供は喜んで喜ぶます、従つて賞められた反對の行爲はよくないといふのを自然と悟つて來ます例令ば學校で書いたお清書の點が悪いときでも「何で下手なんだらう、だから平



家庭欄

今後百年ならずして 常磐炭層が根絶する

石炭の加工研究が急務 早大教授 徳永博士發表

常磐地方の石炭層がどれだけあつて各炭鑛現在の採炭量で押し進めば今後何年間で炭層が根絶へとなるかは今日まで何人も豫測出来なかつたところが我が國地質學の權威者で早稲田大學理工科教授徳永博士は非常に興味をもつて十數年來この研究を續けた結果漸く確證を得たので今回研究の結果を公表した、これによると北方は山脈の中心、南方は太平洋の沿岸が最長限度で地下三千尺までの間に石炭量は二億萬トンに達して居るが、現在の状態では地下二千尺以上の採炭は困難で一ヶ年四、五十萬トンづつ採炭すると今後百年ならずして根絶するので各炭鑛では石炭の化學加工の研究に着手し近き將來には石炭をそのまゝ燃料に供しない方法を講ずる様腐心してゐる

火薬庫建設

再申請する

石城郡湯本町入山炭鑛第五坑内第六坑區の開鑿は工費二十萬圓をもつて九月初旬二ヶ年間の豫定を以つて着炭の筈だがこれに伴ふて現在の火薬庫は使用火薬量の増加により収容不可能の状態となるので同炭鑛では同

磐城銀行が 更ニ 四週休業

預金者に通知

磐城銀行の第三回休業期間は廿七日満了となつたが開

湯本役場書記 納税金横領

費消額千二百圓

石城郡湯本町大山源藏(四)は大正十三年同町役場に赴任したが赴任當時納税金千二百圓を横領し遊興費消したところ此の程に至り平署の探知する處となり去二十三日頃から秘密裡に取調を行つてゐるが連累者續出する模様で取調の進行に連れ外な犯人が擧がるだらうと噂されてゐる

社告

廿九、卅の兩日は舊盆十五六の兩日に相當します爲め工場員其他従事員慰安の爲め例年通り休刊致します